

# 棚田に吹く風

2021  
夏  
Summer  
季刊

2 特集 インタビュー  
葉山の棚田米でできた  
やさしいアイス

5 フォトエッセイ  
原風景よ永遠に

6 棚田・里山からのたより  
青森県初の指定棚田地域に  
青森県黒石市大川原地区

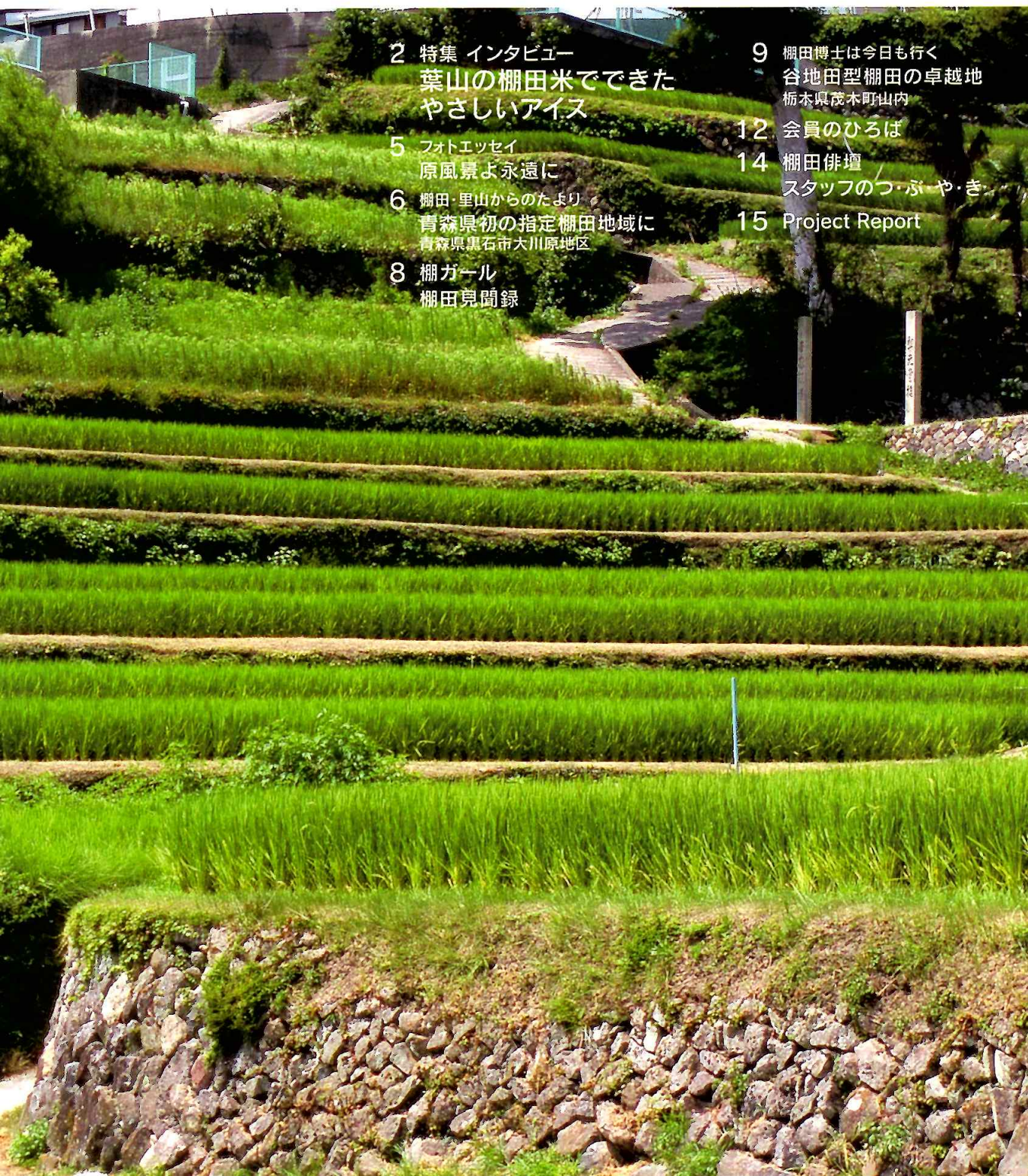
8 棚ガール  
棚田見聞録

9 棚田博士は今日も行く  
谷地田型棚田の卓越地  
栃木県茂木町山内

12 会員のひろば

14 棚田俳壇  
スタッフのつ・ぶ・や・き

15 Project Report



# 葉山の棚田米でできた

## やさしいアイス



神奈川県葉山町  
BEAT ICE



今、棚田界で話題の棚田アイス。葉山町上山口の棚田を愛する若夫婦が始めた取り組みが、全国へ広がろうとしています。「BEAT ICE」の山口さんご夫妻に開発秘話などお聞きしました。

山口さんは都内から移住されたとのことですが？

夫はミュージシャンなのですが、職業病で仕事を休まざるを得なくなり、気分転換に葉山を訪れたのです。その際、海岸にある森戸神社の鳥居の向こう、海越しにくっきりと立つ富士山の姿を見て痛く感動したように、帰宅後すぐに移住したいと切り出しました。一か月後、私たちは葉山で引っ越しの荷解きをしました。

一か月で引っ越しなんてよく決心されましたね？ご主人、予想しておられましたか？

希望を伝えたら、あっさり「いいよ！」って返してくれたので驚きました。妻には本当に感謝しています。

山口冨希さん



棚田に関わるきっかけは？

直接的には葉山に移り住んだ後、子供を通して知り合ったママ友のお誘いですね。人手の足りない水田の農作業を手伝っているから、一緒にやらない？って。

ただ、連れて来られた場所が上山口棚田だったので驚きました。移住後に麓のお蕎麦屋さんに立ち寄り、昼食のお蕎麦をいただきながら棚田を眺めて心を癒されていた場所だったのです。都会人の私たちにとって、農家さんと関わりを持ち、作業を手伝わせて貰える縁はなかなか結べません。ですので、とても幸運に思えました。今にして思えば同じ「山口」ですから、縁ではなく必然だったのかもしれません。



棚田米から甘酒を仕込み、ココナッツミルクと合わせて作ったアイスはとってもやさしい味わい

ご主人、農作業は如何でしたか？

自分は都会育ちですから、なにもかもが初めての経験でした。

最初の手伝いは畔切り畔塗りからで、鍬で半分切り落としした畔土を耕運機などで碎き、水を入れて練った土を、手で元のように貼り付けていく。大空の下、大地に大きな粘土細工のアートをしている感覚でした。（編集部注…地方によって畔の作り方は違う。葉山は手で貼り付けている。）ジャンルは違いますが、音楽も何かをつくり表現する行為なので、とても楽しかったです。

ただ農業には自然の摂理との知恵比べがありました。水が流れば土を削るし、畦土に陽が当たれば乾燥しひび割れ、モグラが来れば穴から水が流れ、拳句は崩れてしまう。天候もありますので目が離せません。一年間、ひたすら田んぼに通いました。そんな中、眼下の棚田を眺めながら自分がとても癒されていることを感じました。この土地で何十年、何百年と、思いどおりにならない自然と折り合いをつけながら米作りを

してきた農家の皆さんを思い、自分の逆境が歴史のほんの一部であることを感じました。土や水や草木が自分を癒してくれました。

アイスを造ろうと思ったきっかけは？  
いくつかの要素があります。

1つ目は、一年間、稲の成長を手助けし見守り続けてきた稲穂を刈り取り収穫した時の感動に似た喜びです。いままで無造作に食してきたご飯の一粒一粒がこんなにも大切に育てられてきていたのかを知り、分けていただいた30kgのお米をなんとか有意義に使いたいと思いました。我が家は子供が3人いますので30kgのお米はすぐに無くなってしまうので、どうやって増やそう？長く楽しむ方法は何だろう？甘酒にしたら沢山楽しめるかも？

2つ目は、先にも言いましたが1年間で手にしたお米は30kg。我が家的にはそれだけで喜ばしいことです。が、棚田農家さんがあれだけご苦労されて得られる収入を考えた時、そして耕作放棄地が増える現状を考え



棚田の全景



葉山棚田耕作隊長の片山さんと山口さん



山口さんと棚田ネットワークのスタッフ

た時、何か手助けできることはないだろうか？と強く感じました。

棚田米を売りにできる商品は何だろう。おせんべい？ポテト菓子？甘酒？でもどれもピンとこない……。

3つ目は、葉山の棚田は規模が小さく60枚程しかないので収穫したお米も市場に出回りません。ですから葉山の海側に暮らす人は同じ地域に暮らしていても棚田米を食べる機会がありません。何とか海側に暮らす人がフツと里山を感じられる瞬間を作ることができないだろうか？海と里山をつなぎたい。

4つ目は、レンタルキッチンで販売していたお味噌汁朝食が好評で、もう1店舗増やさないかとお声がけいただきました。ただ海岸傍のカジュアルな建物だったため、特に夏場のお味噌汁の売り上げは見込めないだろうと思われました。でも、何とか出店したい。何を販売すればいいだろう？

このような流れからいろいろ協議をし、ひらめいたのが棚田米で甘酒を作り、アイスクリームにして売り

上げの一部を棚田に還元すれば保全活動になる！ということ。

もう一つはビーガンアイスということ。ビーガンは馴染のない方もおられると思いますが、究極のベジタリアンといわれていて、だし汁からも動物性たんぱく質を使わない食生活の事です。ですので、このアイスクリームは卵や牛乳を使わず、棚田米・大豆・ココナッツミルクで作られています。ここ葉山には食に拘った方も多く住んでいて受け入れていただきやすい環境でした。

はじめは葉山の海側と里山の架け橋として、夏、海辺でアイスを食べながら棚田を思い浮かべてもらえたらいいな？と始めた取り組みですが、最近では、全国各地の棚田の関係者からお声がけいただき、それぞれの棚田米でアイスクリームを造っています。これからもたくさんの方々と親睦を深め、少しでも農家の皆さんの応援をさせていただきたいと思っています。

「棚田アイス」続々と拡大中!

地域	棚田名
神奈川県葉山町	上山口
高知県土佐町・本山町	嶺北
長野県千曲市	姨捨
岡山県美作市	上山
熊本県山都町	白糸台ほか
徳島県上勝町	檜原ほか
山口県長門市	油谷
和歌山県有田川町	蘭島
香川県小豆島町	中山千枚田
福島県西会津町	檜山
栃木県那珂川町	小砂

BEAT ICE  
<https://www.beatice.jp>  
 tel 050-5359-9257



全国各地の棚田米で作ったアイスの詰め合わせ  
 写真は12個セット、全国6ヶ所の棚田アイスを味わえる  
 ¥4,980 (税込・送料別)



朝焼けの坂折棚田／ 夏の朝陽は稜線の中央辺りから昇るので、奇麗な朝焼けが期待できる

# 原風景よ 永遠に

写真・文  
伊藤 憲男

岐阜県恵那市中野方町にある石積みみの坂折棚田の夏を、写真撮影という観点で紹介させて頂きます。この棚田を訪れる皆さんが一番気になるのは、朝焼けはどんな具合だろうということ、今回は6月の朝焼けの棚田を掲載いたしました。県道402号線沿いにある棚田の駐車場・東屋・お茶番処(休憩所)・トイレなどがあるところから撮影したものです。初めて訪れた方も棚田全体を見渡すことができ、朝焼けを撮影するには絶好のポイントとなっています。

棚田の魅力って何ですか？と聞かれたら、私にとっては棚田はスケールの大きな夢舞台で、ここでは農家さんが主役となって歌い・舞い・さらには踊りなど様々な舞台を演出してくれることです。田植えや稲刈り、田草取りなどの所作さえ美しく、訪れた観客は、その時空を共有し安らぎを覚え心癒されます。農家の皆さんにとっては、迷惑でしかないような気がしますが、このような気にさせてくれる原風景が日本で脈々と受け継がれていることが嬉しい限りで、これが私にとって棚田の魅力です。

写真的にも魅力の尽きない素晴らしい石積みみの坂折棚田に、ふる里へ帰るような心持でお越しただけいたらきつと素晴らしい出会いがあるでしょう。

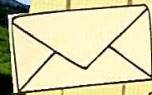
ノカンゾウ咲く頃の田草取り



伊藤 憲男 いろいろのりお

1951年愛知県丹羽郡大口町に生まれる。23歳の時初めてアサヒペンタックスSPFを購入し白黒写真から始め、デジタル写真に至る。1998年5月4日に初めて坂折棚田を訪れ、縁あってその後撮影などで23年間通い続ける。第9回雷フォトコンテストでグランプリ受賞。Nature's Best Photography Asiaフォトコンテストに入選、アメリカワシントン・スミソニアン自然史博物館で開催された表彰式に参加。  
出版写真集：『坂折棚田』『坂折棚田物語』『我ふる里に帰る』(発行元：いずれも岐阜新聞社)

棚田・里山  
からの  
たより



## 青森県初の指定棚田地域に



1・2・3: 大川原棚田の風景 / 4: 田植え風景

### 大川原棚田のあらまし

青森県のちょうど中央に位置する黒石市。三方を津軽平野に臨み、東に八甲田の峰々が連なる四季の彩り鮮やかな同市の中にあつて、大川原地区はその自然の豊かさや豊富な湯量の温泉、そして奇祭とさえ評される特異な風習「大川原の火流し」で著名な地域です。

毎年8月16日に催される、アシガヤを編み上げた長さ3m、幅1・5m、帆柱3mの舟3隻に火をつけ、地区を流れる中野川を勇壮に引き下る奇祭「大川原の火流し」は、戦国時代の合戦を彷彿とさせる下りの激しさと、対照的に静かに響き渡る祭囃子の清廉さで、見る人を深い感動に誘います。

特徴的な3隻の舟はそれぞれが「早生」「中生」「晩生」の稲に見立てられたもので、舟の燃え方で翌年の実りの吉凶が占われています。明治初年の「新撰陸奥国誌」において

### 青森県黒石市大川原地区

も「(山地にて) 田畑少なしく」という記述が残る同地区では、稲作の豊凶は祭事の要となるほど、何よりの関心事でした。

そんな大川原地区の「大川原棚田」は、集落に近い河川部や中山間部が切り開かれた場所にあり、広さは約32・3haほど。記録をさかのぼれば600年以上もの昔から、先人たちが苦心と努力の末に整えてきた田畑であり、近年では水稲だけでなく、景観作物である「牡丹そば」が栽培されるなど、根強く耕作が営まれています。

### 棚田指定と保全運動の高まり

大川原棚田の保存・維持については、長らく「大川原中山間地域の会」が中山間地域等直接支払交付金を活用し、草刈りや法面の補修などを行ってきましたが、農業者の高齢化や耕作地の放棄などの諸々の問題から、荒廃の危機に瀕してしま

た。そんな中、令和元年6月に「棚田地域振興法」が成立し、棚田が「貴重な国民的財産」であると明文化されるとともに、指定を受けた地域については、機能保全や維持増進のためにさまざまな支援が受けられるようになりまし。

大川原棚田が正式に棚田地域に指定されたのは令和3年4月になってから。これを受けて地域全体に棚田を保全していく気運が醸成されていき、同月のうちに黒石市、大川原地区及び関係団体による「大川原地区棚田地域振興協議会」が設立されました。協議会では、棚田の保全や管理について長期の計画を作成する方針が示されるなど、棚田保全への本格的な取り組みが始まるうとしています。貴重な財産である棚田を次世代に繋ぐこと、地域全体の振興のきっかけとなることが、強く期待されているところです。

## これからの大川原棚田

大川原地区の棚田は中山間部にあり区画整理がされていないため、

大型農業機械の導入も困難で生産効率は悪く、地元農家の苦心と努力により棚田が維持されてきました。また、地区内の人口減少や高齢化の進展による担い手不足も課題の一つです。ほとんどの住民が兼業農家であるため、農地や農業用水路・農作業道等の維持管理にかけける時間と人手が不足しており、これらの維持管理にも支障を来している現状があります。

こうした課題に対して、大川原地区ではさまざまな対策を打ち出してきました。耕作放棄地防止対策として、農作業の時間が比較的少なく、開花時期には景観も良好となる「牡丹そば」の栽培を進めているほか、市独自のワーキングホリデー事業により、関東圏の大学生受け入れの取り組みなども行っています。令和元年度には青山学院大学の学生3人が地域の農作業や「大川原火流し」の準備を体験するなど、大川原地区に地域外住民を呼び込もうとする動きも活発化してきています。これらの取り組みに加え、棚田地

域振興法の施行により追加された中山間地域等直接支払交付金における棚田地域振興加算を活用し、ドローンなどを活用したスマート農業の導入、棚田米としてのブランドの推進などに取り組み、地域住民が主体となって棚田の保全や景観の保持を図り、地域の活性化に繋がられるよう、努力を続けていきたいと考えております。

(大川原地区棚田地域振興協議会事務局 齋藤充／工藤聖也)

### ■ 棚田へのアクセス

【公共交通】 弘南鉄道黒石駅前から弘南バスの大川原行きに乗車し、終点で下車徒歩10分

【自動車】 東北自動車道黒石ICより国道102号線を東へ、南中野交差点を左折、国道394号を北へ、大川原集落入り口を左折。ICから約30分

### ■ お問い合わせ

黒石市農林部農林課  
Tel. 0172-52-2111

青森県・黒石市



上左：火流し準備／上右：お囃子  
／下左・右：大川原火流し。青山学院大学生も体験参加



# 棚 ガール Tana Girl

新潟県佐渡市岩首棚田

TANADA GIRLS

Vol.13

そんな女性を紹介するコーナーです!!

棚田の虜になった女子、通称「棚ガール」



「農業をやってみたい!」「お米作りをしたい!」「棚田の風景を守りたい」「文化を学び継承したい」「集落に恩返しをしたい」

様々な思いを持った農業初心者女子が新潟県佐渡島岩首を拠点に2021年2月にTANADA GIRLSを結成しました。4人は佐渡出身者、2人は移住者で、年齢も職業もバラバラの6人が集まり、それぞれの仕事をしながら活動しています。

私達が農業の大変さや楽しさを体験し発信する事で、棚田の現状や問題点を知ってもらいたいです。

結成1年目のテーマは、棚田での

米作りを知りながらめいっばい楽しむ事!

集落の江上げに始まり、種まき、苗出し、田起こし、畦塗り、代掻き、粹転がし・・・耕運機や刈払機を使うのも初めてで知らない事だらけでしたが、集落の皆さんに1から教えていただき、なんとか田植えまで終える事が出来ました。

どんな作業も皆と一緒に楽しむことで棚田を盛り上げていけたら嬉しいです。

※下左写真で粹を転がしているのが私です!

(文・小川温子)

## 田んぼに入る絵描き〜の 棚田見聞録

岩手県一関市舞川の金山棚田 かみやま  
です。

江戸時代後期に開発され当時の姿がそのまま残るといわれる、この貴重な棚田に惚れ込み、幾度も取材に通い、部分的に何回かに分けて描いていました。今回棚田全体を描こうと考えたのは、金山さんが、19年度で耕作を止めると知ったからです。この事は新聞でも大きく報道されました。

この重要な文化的景観たる金山棚田の全体像を描いて、記録として後世に残したいという思いです。幸い棚田は、仙台の村越さん(棚田ネットワーク会員)によると、20年度から一関の「関生々農園(一関の地域おこし協力隊員が作ったグループ)」が引き継ぎ耕作しているとの事。一関市街からも近く、平泉や近くの名所に行った時など、金山棚田にも寄って、エールを送ってください。

尚、この絵は今秋、東京での個展「50年の50点(10/14〜10/18エコギャラリー新宿予定)で皆さんに見てもらおう予定です。



金山春秋図  
112×292cm  
2020年8月

絵・文  
酒井英次





# 棚田博士 は 今日も行く!

守島峰広の  
全国棚田行脚

## 谷地田型棚田の卓越地

栃木県茂木町山内



なかしま みねひろ  
中島 峰広 (棚田博士)

早稲田大学名誉教授。学術博士。NPO  
法人棚田ネットワーク代表。全国棚田  
(千枚田)連絡協議会理事、棚田サミッ  
ト開催地選定委員会委員長。1933年  
宮崎県生まれ。早稲田大学教育学部地  
歴科卒。2004年まで早稲田大学教育  
学部教授。著書に『日本の棚田—保全へ  
の取組み』『百選の棚田を歩く』『続・百  
選の棚田を歩く』『棚田 その守り人』(以  
上、古今書院)。現在、百選外の棚田に  
ついての執筆準備のため全国行脚中。

茂木町は、茨城県に接する県の南  
東部にあり、中央部近くを那珂川が  
東西に横断している。山内は那珂川  
の北部、支流の八反田川が形成する  
谷底平野にある集落。かつて山内に  
近い小深で棚田ネットワークが保  
全活動を行っていたので馴染みの  
地域であるが山内を訪ねたことは  
なかった。この度は棚田オーナー制  
による保全活動を取材するため訪  
問することにした。

2020年11月初旬に現地を訪  
ねたが、東京からだとは簡単ではな  
い。まず東北本線で小山まで行き、  
水戸線に乗り換え下館で下車する。  
下館からは蒸気機関車が走る真岡  
鉄道に乗り換え、その終点が茂木で  
ある。しかし、駅から現地までは公  
共の交通機関の便はなく、徒歩かタ  
クシーに頼るしかない。今回は山形  
県上山市で開催された棚田サミッ  
ト以来の知己である五味洸光弘さ  
んが迎えに来て下さった。  
車は、駅を出て左折、国道123  
号をたどり東へ向かい、新那珂川橋  
を渡りすぐに左折、県道338号を  
少し走り右折して県道171号を  
八反田川に沿って北上すれば山内  
に至る。

谷地田と棚田は別物と思わ  
れていた

棚田を大別すれば長野県千曲市  
姨捨の田毎の月に代表される傾斜  
地型と茂木町に集中的にみられる  
谷地田型がある。しかし、善光寺平  
の盆地南縁に扇状地状に広がり、下  
を千曲川が流れ妙高・飯綱・斑尾な  
どの北信五山を望む大パノラマが  
展開する姨捨の棚田景観を想起す

る人は、丘陵・山地の狭い谷間に拓  
かれていた茂木町の谷地田型棚田  
を同類のものとはみなし難いであ  
ろう。現に茂木町の入郷や山内の人  
たちは入郷が棚田百選に選定され  
るまでは谷津田と呼び棚田とは思  
わなかったそうだ。

このような事情によるものか、農  
水省が実施する国勢調査並みの指  
定統計である2005年の農林業  
センサスでは棚田と谷地田を区別  
して集計している。しかし、私が棚  
田を傾斜20分の1以上の斜面にあ  
る水田と定義し、百選の選定基準に  
してからはこの定義が定着しマス  
コミをはじめとして、広く一般の人

も用いるようになった。かくして茂木町でも谷津田を棚田と公言するようになったのである。

## 茂木は谷地田の集中地

今回の訪問に備え、国土地理院発行の2万5千分の1の地形図に栃木県茂木町の那珂川より北部、旧中川村地域の谷地田分布図を作成してみると、あらためて著しい谷地田の集中がみられることに驚いた。その状況を説明すると、那珂川に流入する支流の木須川や八反田川などが幅150〜400mほどの谷底平野を形成、これらに流入する多くの支谷が谷津(棚田)になっている。谷津の幅は50〜100m、長さは400〜500mのものが多いが、短いものは100m程度、長いものは

は百選の棚田になっている国見のように1kmに達するものもある。傾斜は谷津が10分の1前後、谷底平野が20〜25分の1程度であり、それぞれにある水田は前者が急斜地水田・棚田(1〜6畝)、後者が緩斜地水田(700畝)に分類される。両者ともに中山間地域直接支払の対象になり、10ヶ当たり前者が2万1千円、後者が8千円の支給を受け、両者を合計した補助金額は8千万円ほどになるそうだ。

これらのなかで、棚田オーナー制により棚田の保全を図っている山内の「かぶと」の谷津は長さ450m、幅80m、傾斜9分の1で棚田になっている。全部で12枚、入口部分小さく1ヶからそれ未満のものが数枚あり、奥に進むと2〜3ヶ前

後の横に細長い棚田が8枚ほどある。法面の土坡の高さは1m程度、山際に冷水をさけるテビとよばれるヨケが設けられていた。

## ひと際目を引く交流施設

谷津入口の山際には屋根付きの交流施設があり、テーブルや椅子のほか簡単なキッチンシステム、流し場、かまどなどが備えられ、食事の提供も可能でピザ窯まで設けられていた。棚田の郷かぶとの初代会長が大工だったことから、すべて独力で作り上げたそうだ。

現地で会った棚田の守り人は棚田の郷かぶとの現会長と二代目会長の二人。現会長は四代目五味澗裕善さん58歳、茂木町役場の保健福祉課長である。大学卒業後、役場に

入庁、父親を手伝う程度の名目だけの兼業農家になった。しかし、この時の経験が生き32歳の時に父親が亡くなってからはすべての農作業を担う真正正銘の兼業農家になった。このような経験のない人は年を取ってから農作業を教わるのは恥ずかしいのかほとんどが脱農してしまふ。

谷底平野にある緩斜地水田20ヶと自家菜園として利用している4ヶほどの畑を所有。トラクター16馬力、2戸で共有する歩行型2条植え田植機で耕作、収穫は作業委託にし、コンバインで処理されている。

出迎えて下さった五味澗光弘さんは73歳、棚田の郷かぶとの二代目の会長だったとのこと。現在は奥さんと二人だけの世帯だが、二人の自慢の息子さんがいて、長男は慶応大学を卒業後、昨年から私の職場だった早稲田大学教育学部の教員になり、次男は東京理科大学を卒業しロボットの技術者として活躍しているそうだ。

ご本人は地元の茂木高校を卒業後、上京して新宿法務局に勤務、同時に国学院大学の二部(夜間)で国文学を専攻する苦学生としての生



1: 典型的な谷地田風景 / 2: 6月の田んぼ / 3: かぶとのトーチンポール / 4: 現会長の五味澗裕善さん(右)と元会長の五味澗光弘さん

活を始めた。職場では付き合いの悪い人間として疎まれながらも、知り合った秋田県出身の女性、すなわち現在の奥さんに支えられて学業を終え、教員免許状を取得、法務局を退職して帰郷、国語を担当する高校の教員になった。

初任校は足尾高校、次の茂木高在任中の37歳、父親が亡くなり、母親を助けての兼業農家に。3校目の真岡女子高在任中の48歳の時、母親も亡くなりすべての農作業を担うようになった。最後の赴任校は益子高校で専任としての教員生活を終えたが、現在も非常勤講師として真岡女子高の教壇に立っているそうだ。所有する水田は谷底平野にある

緩斜地水田20<sup>ア</sup>4枚。耕耘機、歩行型2条田植機、バインダー、ハーベスターなど小型の機械類を駆使して耕作、天日乾燥にするためハサ掛けにしている。収穫したコメは自家用のほか子供達や縁者に送る自家飯米農家であるが、この経験が棚田の郷かぶとの二代目会長を務めるキャリアになったのである。

### オーナー制は作業参加交流型

オーナー制の取り組みは、中山間地直接支払いの一環として、14年前に耕作者の死亡で放棄されそうになった谷津田を利用して始まった。30戸ほどの集落全戸が参加、毎年30組前後のオーナーを受け入れ、私

が分類した類型でいえば作業参加交流型（来訪回数4〜9回）。畦かけ（畦塗り）・田植え・草刈り2回・稲刈り・脱穀の年6回の体験、会費3万円で白米30<sup>キ</sup>を保証するというもの。

2020年はコロナの影響で取り組みを中止したが、県内や首都圏からのオーナーの熱心な支援に込めるため、今後も継続する積もりだそう。ただ全国共通の問題でもあるが、受入側の大半は60〜70歳代の高齢者であり、今後作業の担い手の確保が困難になることが予測され

る。これは全国の棚田地域が抱える共通の問題であり、官民一体となつて解決の道を模索しなければならぬ国家的課題でもある。



トイレも完備



上：交流施設／中：保存会メンバー手作りの東屋／下：ピザ窯とキッチンセット

### 棚田へのアクセス



【公共交通】真岡鉄道の終点「茂木」よりタクシー利用で山内集落まで約20分

【自動車】最寄りICは北関東自動車道「友部IC」。ICより「道の駅もてぎ」を目指し、国道123号線を経由し新那珂珂川大橋のたもとを左折し県道171号に入る。道の駅より14km約20分、ICから約1時間

「コロナが明けたら」を  
楽しみに



千葉県松戸市 井上 正行

この三月でフルタイムワークをリタイアしました。愈々これからは棚田ネットワーク縁の下の力持ち"支援"員を名乗って気楽に気儘にこの会を楽しもうと思っていたのにコロナのお陰で思い通りには行きません。総会(の終わった後の懇親会)を楽しみにしていたのに、ズームによる総会ではガラ携属IT難民種の私は出席出来ません。棚田先生の棚田地域振興法の講演は是非伺いたかったのに残念です。

フィールドを持たない私としては何も活動出来ない今、ぼやいていてもしょうがないのでテレワークで出来る思い出話などしてコロナ明けに備えて気楽で気儘なエネルギーを蓄えておくのが一番かなと思い投稿しました。

棚田に行って先ずビックリした事は、行く先々に仙人みたいな方や斜面一帯の主と言った風貌の方や地域のことなら水の流れ気候の変化をはじめ何でも知っている物知り博士の様な方がどの棚田にも必ずいらっしゃる事でした。それまで私が育ち学び勤め暮らしていた世界とは全く別の世界が広がりました。小学校の時に、夏休みになると祖母の家で一と月以上過ごしていましたが、山や川に囲まれた田舎が大好きでした。田圃を見て田舎には自然が



2004年夏、佐渡にて

有って良いなと言う人がいますが私は田圃ほど人工的なものは無いと思っていました、ただ自然と調和しながら暮らしている棚田が心に染みました。この棚田をぼんやりと憧れのようと思っていましたが仙人や主や物知りが私の棚田観をすっかり変えてくれました。

都会育ちでへっぴり腰の私はお手伝いどころか足手纏いでしか有りませんでしたので棚田ネットに入会してさうと"支援"と言う事を考えてきました。答えは出ませんでした。一つ棚田の皆さんが私に教えて下さった棚田の良いところ悪いところと同じ様に都市や会社勤めの良いところ悪いところを伝えられる会に成ったら良いなと思いました。認定NPO法人になる条件をクリアする為に知恵を絞ってみました。なんとか目処がついたところで理事を退任させて頂きお陰で会社の方も無事三度目の定年を迎えることができました。コロナが早く終焉してくれることを願います。



会員さんの  
Best Shot!

会員のみなさんの  
ベストショット募集!!

みなさんが撮影した棚田や作業風景の写真など、ベストショットをコメント(70文字程度)を添えて編集部まで送ってください。毎号、紹介させていただきます! 送り先は下記。

〒160-0023  
東京都新宿区西新宿7-18-16  
トーションハイム704号  
「棚田に吹く風 ベストショット」宛  
メールでも受け付けています  
⇒ [hiroba@tanada.or.jp](mailto:hiroba@tanada.or.jp)



姨捨の棚田

千葉県千葉市 齊藤 滋

棚田撮影のメッカ「姨捨の棚田」。棚田を雄大に俯瞰できる長尾根の水田に夕景撮影の写列が映りこむ情景が印象的でした。姨捨の棚田撮影ポイントマップ製作時に出会った光景です。

「こんな活動をしています」「こんなことやります」という皆さんの声を編集部までお寄せください! ご要望、感想やご質問でもOK!  
(会員の声8000字まで、会員レポート4000字まで、写真7枚添えて)  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-18-16  
トーションハイム704号「棚田に吹く風 会員のひろば」宛  
メールでも受け付けています ⇒ [hiroba@tanada.or.jp](mailto:hiroba@tanada.or.jp)

「エヴァンゲリオン」に出てくる棚田

東京都調布市 高河 昭一

「エヴァンゲリオンシリーズ」は、少女少女が葛藤を抱えながら地球を破壊から守るために戦う、大人気SFアニメです。この最新作にして最後となる「シン・エヴァンゲリオン劇場版」に、ある棚田が出てきたことで話題になっています。(以下はネタバレを含みます。)

殆ど生物が棲めなくなった地球上に、僅かに残された昔ながらの村。戦いの中で少年少女はこの村に一時身を寄せます。他人の命令にしか従わず、自我も感情も無いクローン人間である一人の少女が棚田などでの農作業を手伝うようになるのですが、彼女はここでの作業や、人との触れ合いを通して人間らしくなっていくようです。

現実世界でも棚田には食糧生産や土砂崩壊防止、生態系保全の機能等と共に「癒し」の効果もあるとされていますが、劇中でも人の心を開く効果が発揮されたのではないのでしょうか。

本作品に登場する棚田は、エンドロールにもあるとおり千葉県に実在する「大山千枚田」がモデルになっています。このコロナ禍にあつては現地を訪問することはなかなか叶わず、映像を観て思いを馳せるしかない状況ですが、近い将来コロナ収束後に訪問される際はマナーの遵守をお願い致します。



タネは誰のもの

編集部イチオシ! BOOK & MOVIE



伊藤藏衛さん(江戸屋弘東園代表)

監督:原村政樹 プロデューサー:山田正彦 語り:江原啓之  
音楽:鈴木光男 配給:きろくびと 2020年/日本/カラー/65分  
UPLINK渋谷、横浜シネマリンなどで公開

急速なグローバル化の中であらためて問われるタネの権利とは。2020年6月に国会成立が見送られ、継続審議となった種苗法改定の動きに対して賛否が渦巻く中、自家採種・自家増殖している農家と種苗育成農家の双方の声を伝えるため、北海道から沖縄まで様々な農業の現場を取材。政府が拙速に改定を成立させようとしている中、種苗法改定(案)が日本の農業を深刻な危機に陥れる可能性を、専門家の分析も含め農業の現場から探った。



『最新 日本の農業図鑑』



八木宏典監修  
1,600円(+税)  
ナツメ社  
2021年3月

スマート農業、SDGS、農業遺産、耕作放棄地、農業自給率、種子法&種苗法等々々。時折り耳にするがよくわからない言葉の数々。それらをとりあえず知りたいという人に向つてつづの本だ。日本の農政の移り変わりや、米の品種の項目では米の家系図が、世界の食の章ではバーチャルウォーターまで載っている。図鑑というだけあり、写真も図やグラフも豊富。子ども向けかと思うぐらい分かりやすく、手元に1冊あると心強い。

# 棚田俳壇

素人しろうと五七五

誌上添削

何食わぬ顔でかまきり鎌を研ぐ  
ヒント..  
「何食わぬ顔」は擬人化過ぎます  
【次回募集は8月末日】 解答は下記

コナ禍や 千の青田が 夢て呼ぶよ  
生けるものへ 恵みの棚田 夏が来る  
夏の目を 指しつ穂いつ 八丁とんぼ  
過疎村は 自分米のみ 草をとる

松戸市 井上久志

田植え前 夕闇字す 棚田かな  
ナサエリを 数多の鳥と 共に愛て  
忍び足 翡翠組う 橋の上  
麦秋も 今年は人づて 想い馳せ  
(宇) 千カラシバ 夏の朝陽に 負けんとか

浜松市 一露

旧き友 会えるはいつや 梅雨明け  
不器用に 敵は曲がりて 汗の玉  
戦いの 如く草取り 日もすがら  
まなき 畑のよや へイチゴ

豊島区 小川順子

学校田 煮戻りて 苗そよぐ  
車田も 子供達あり 田植歌  
山の田や 人少なくも 田植え成る  
山里に 人影無きて 翠濼し

新潟市 田入絵人



久しぶり 泥の感触 田植えかな  
ホトトギス 夜昼かまわず 季節告げ  
推の峯 盛り上がるごと 若葉萌ゆ  
スーム会 久しぶりです 日焼け顔

取手市 杉山行男

われ先に 天を目指して 庭の草  
水かがみ 日ごとに 扶く 育つ苗  
あせ道で 交わす会釈も 顔おぼろ  
天に 黄ばはるか 梢に 枇杷粒

所沢市 上久保郁夫

甲斐駒の 雪を溶かして 春田満つ  
空き家 増え ふるさと 猿鹿猪楽園に  
交天下 アスク外せず 子等下校  
美作の 棚田思ほゆ 法然誕生寺  
アフガン ミヤレマ ガザ 戦下の 子ら思ふ  
オリバラ 論議 満腹グルメの たわごとか  
白7彩の 主役は 留近平か 因庭さん  
コナビック 順位をあげて 88万人

調布市 高本宏明

♪田舎の音(宇野浩二)の音の意(協景斎)

棚田ネットスタッフの  
つ・ぶ・や・き  
(輪番制)

今回のつぶやき人  
事務局 Kamy

お米を研いで、いつものように炊飯器のスイッチON...ムム?・無反応。叩いても引つ張ってもダメ、悪戦苦闘の末に、泣く泣く買い替えることに。研いだお米はナベに移して炊くも、ベチャベチャご飯で悲惨な結果になりました。つい先月のことです。

翌日からの食卓は、「スパゲティ」「そうめん」と、備蓄品の切り崩し。スパゲティにはいつも閉口します。フオークでのグルグル巻きが苦手で、隠れるように口に運んでは前歯で食いちぎる...周りにからギャーギャー文句をいわれます。3日後やっと新しい炊飯器が届き、香ばしい香りが漂うふつから光沢のご飯と対面し満足。最近の炊飯器の機能はすごいなと思いました。

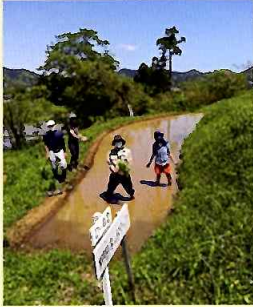
ご飯大好きな我が家は、この10年ほど米の消費量は変わっていませんが、昭和40年代1400万トあった日本の生産量は、昨年には776万トまで減少したといえます。「稲作といえば日本、お米文化は日本人の誇り」と子供の頃から思い続けてきたので寂しい限りです。

生産量の世界ランクも年々低下し、既にトップ10の圏外か?「田んぼはあるの?」と思われがちなアメリカはアーカンソー州などで輸出入の生産が増え、昨年は1千万トを超えたとの情報も。子実用かどうかなど比較は難しいですが、日本と肩を並べるまでになっています。直播栽培では、コシヒカリなど日本人好みの米の生産は難しいですが、日本への輸入圧力に波及しないことを願っています。

千葉県鴨川市

川代棚田でお米づくり

2年ぶり棚田での  
「田植え体験」を実施



昨年は、新型コロナの影響で稲刈りのみとなりました。今年も状況が見通せないため、圃場も小さめにし2か所に分散。集落との友好関係を第一にしました。

5月3日の田植え体験は天候にも恵まれ150名ものオーナーが参加、久しぶりに活気が戻ってきました。参加者は、ホームページのみの募集にもかかわらず、4名の方に参加いただきました。集落の庄司代表による挨拶のあと田んぼへ移動、4月に種まきしたコシヒカリの苗を、狭い圃場のため目分量で植えていき、間隔のコツをつかんだ頃に田植え完了となりました。昼は、感染予防のため個別にパッケージされたタケノコ弁当を3密を避けながらいただきました。

次は9月5日(日)稲刈り体験を予定しています。また、草刈り、脱穀や収穫祭等についても希望者があれば参加していきますので、皆様の積極的な申し出をお待ちしています。新型コロナ感染の終息が見通せないなか、状況に対応し、棚田の保全活動に多くの皆さまに気軽に参加していただければと思います。

(杉山行男)

岐阜県恵那市

棚田ビオトープ プロジェクト

「かえるの卵を探そう！」  
「棚田ビオトープ田植え」開催



七十二候の「雀<sup>すずめ</sup>始<sup>はじめ</sup>巢<sup>つく</sup>」頃、春の水溜りに卵を産むヤマアカガエルの卵塊を探す「第14回かえるの卵を探そう!」を3月20日に開催しました。参加者数11名ですべて地元の方々。春の晴れ間の中、この日は67個の卵塊を見つけました(今季合計186個)。帰りに原木栽培のシイタケを収穫させませんが、という話になり、キノコを利用した現代アート作品をつくる私としては、喜んで収穫体験をしました。スーパーでは1年中あるシイタケですが、露地では春と秋の年に2回収穫できます。

さて、七十二候の「紅<sup>べにばな</sup>花<sup>な</sup>菜<sup>な</sup>」頃、5月26日に田植えの予定でしたが、コロナの影響で5月29日に変更。結果、家族3名で田植えをしました。棚田ビオトープの田植えは、まず除草からですので時間がかかります。3時間ほどで終了。少し暑いぐらいの晴天で、30分ちょっとの間に20名ほどの来訪者がありました。名古屋や尾張小牧といった県外ナンバーが多く、皆さんコロナを避け、広々とした棚田に行きたいのだろうな、と感じました。(相田 明)

静岡県松崎町

石部棚田で昔ながらの米づくり

2年ぶりの田植え



4月24・25日に、前回やりきれなかった藁口作りと代掻き作業を行いました。普段この代掻きはスタッフだけで行うことが多く、今回手伝ってくれたボランティアさんは田んぼに水が入る瞬間を体験できて感動したと言ってくれました。しかし、その晩すぐに藁口が猪の攻撃で全崩壊。結局5月3・4日の畔付け・畔塗り作業時に修復し、獣害用の防御ネットを取り付けました。そして、5月14・15日に2年ぶりの田植えを迎えました。緊急事態宣言により残念ながら一般公募を断念しましたが、今まで来てくれた有志の皆さんに声をかけてボランティア作業として行ってもらいました。1日目は気持ちの良い初夏の陽気。ファミリーでの参加も多く、久しぶりに棚田に賑やかな笑い声が響きました。2日目は少し曇り空ですが田植え日和で、無事8枚の田植えが完了しました。次回は7月3・4日に草刈り・草取り作業を行います。(高桑 智雄)

全国棚田(千枚田)検索サイト

# 棚田NAVI

続々と  
更新中  
です!



2020年春にオープンした全国の棚田情報がキーワード検索できる『棚田NAVI』が、掲載100地域に到達。今後も続々と更新していきますので、ご期待ください!

『棚田NAVI』は、地域はもちろん、オーナー制度、ライトアップ、棚田カードなどニーズにあったキーワードで絞り込み検索もできる業界初の棚田データベースサイトです。棚田の特色や基本情報ほか、GoogleMapとの連動でアクセスも早わかり。地域情報などは関連サイトへのリンクもありポータルサイトとしての機能も充実しています。

最新更新情報は、facebookページ、twitterにて告知いたしますので、ぜひフォローしてください!

<https://tanada-navi.com>



@tanadanavi



<https://www.facebook.com/tanadanaviwebsite>



## わたしたちと棚田の応援団、やりませんか!

棚田ネットワークは「棚田の保全に協力したい!」という会員によって自主的に運営されているNPOです。消えゆく美しい「棚田」をどのように保全していくことができるのでしょうか?一緒に考えませんか?ぜひ、私たちと棚田の応援団になりましょう!

会員になり!

私たちは、会報誌「棚田に吹く風(年4回)」やホームページで豊富な棚田情報を発信しています。会員になりこれらの活動に参加してみませんか?

年会費

- 個人会員
  - 維持会員 1口1万円(1口以上)
  - 一般会員 4,000円
  - 応援会員 3,000円
  - 学生会員 2,000円

### 法人会員を募集しています!

私たちは、棚田を守るため、農山村の人々と都市住民双方の協力のもとに様々なプログラムを企画・運営しています。これらの社会貢献活動に賛同し、ご支援いただける企業・団体・事業主様を募集しています。詳細はお問い合わせ下さい。

年会費

- 法人会員(賛助会員) 1口3万円(1口以上)

### 編集部から

久しぶりに棚田へ現地取材を行った。ZOOMなどのオンライン会議や取材が増えている中、やはり現場に行くオンラインでは得難い肌感覚の情報を得ることが出来る。訪れた葉山町の棚田は、2回目の訪問だった。前回は誰の案内もなく下からと上から見ただけだったが、今回はこの棚田で活動し、棚田アイスマで作ってしまった山口夫妻の案内で、周辺スポットやその魅力を感じる存分味わえ、棚田の印象が大きく変わった。そして棚田で食べるアイスは、素朴で味わい深くとても美味しかった。この夫婦が棚田や、そこに集う人たちの印象を味に表現したということが、舌の上で実感を持つて感じられた。

### ホームページのぞきを見て!

棚田ネットのWebサイトも見てみてください!



<https://www.tanada.or.jp>



2021年 夏号 Vol.120

発行



認定NPO法人  
棚田ネットワーク

〒160-0023

東京都新宿区西新宿 7-18-16 トーシンハイム 704 号

Tel / Fax 03-5386-4001

e-mail : [info@tanada.or.jp](mailto:info@tanada.or.jp) URL : [www.tanada.or.jp](http://www.tanada.or.jp)

郵便振替口座 : 00100-7-151565